



平成 29 年 7 月 27 日

各 位

会社名 イワキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩城 慶太郎
(コード番号 8095 東証第一部)
問合せ先 取締役経理財務部長 熱海 正昭
(TEL. 03-3279-0481)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である岩城製薬株式会社（以下、岩城製薬という。）は、平成 29 年 11 月期第 3 四半期において下記のとおり特別損失を計上することと、これに関連して平成 29 年 1 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 11 月期（平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上の内容

当社連結子会社岩城製薬は、平成 24 年 12 月 14 日より発売した尋常性乾癬等角化治療剤マキサカルシトール軟膏に使用した原料につき、平成 25 年 2 月 19 日中外製薬株式会社より岩城製薬を含む製販 3 社および原料輸入業者の計 4 社に対し特許侵害訴訟を提起され、東京地裁、知財高裁を経て、平成 29 年 3 月 24 日最高裁判所より上告棄却の判決が言い渡され、特許侵害が確定いたしました。

この特許侵害訴訟に関連し、平成 27 年 8 月 10 日中外製薬株式会社より岩城製薬を含む製販 3 社に対し損害賠償請求訴訟が提起されておりましたが、本日（平成 29 年 7 月 27 日）東京地方裁判所より岩城製薬を含む製販 3 社に対し損害賠償金及び遅延損害金の支払いを命ずる仮執行宣言付きの判決が言い渡されました。

今回の判決による損害賠償金及び遅延損害金の岩城製薬合計額は 433 百万円と見込まれ、当第 3 四半期において特別損失として計上する予定です。

2. 通期業績予想の修正

平成 29 年 11 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日）
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	58,000	1,360	1,400	840	25 円 27 銭
今回修正予想 (B)	57,000	1,500	1,650	900	27 円 50 銭
増減額 (B - A)	△1,000	140	250	60	—
増減率 (%)	△1.7	10.3	17.9	7.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 11 月期)	55,121	977	1,071	8	0 円 25 銭

修正の理由

売上高は前回予想を若干下回る見込みですが、利益面でみますと下期に入っても医薬・F C事業が引き続き好調を維持している事と化学品事業の業績改善などにより、営業利益および経常利益は、前回予想を上回る見込みであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の損害賠償金及び遅延損害金相当額を特別損失として計上する予定ですが、第2四半期累計期間における特別利益等の計上もあり前回予想を上回る見込みであります。

なお今回の業績予想修正は、上記特別損失の計上が投資家の投資判断に重要な事象であると考え、適時開示基準に該当する内容ではありませんが、修正発表するものであります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上